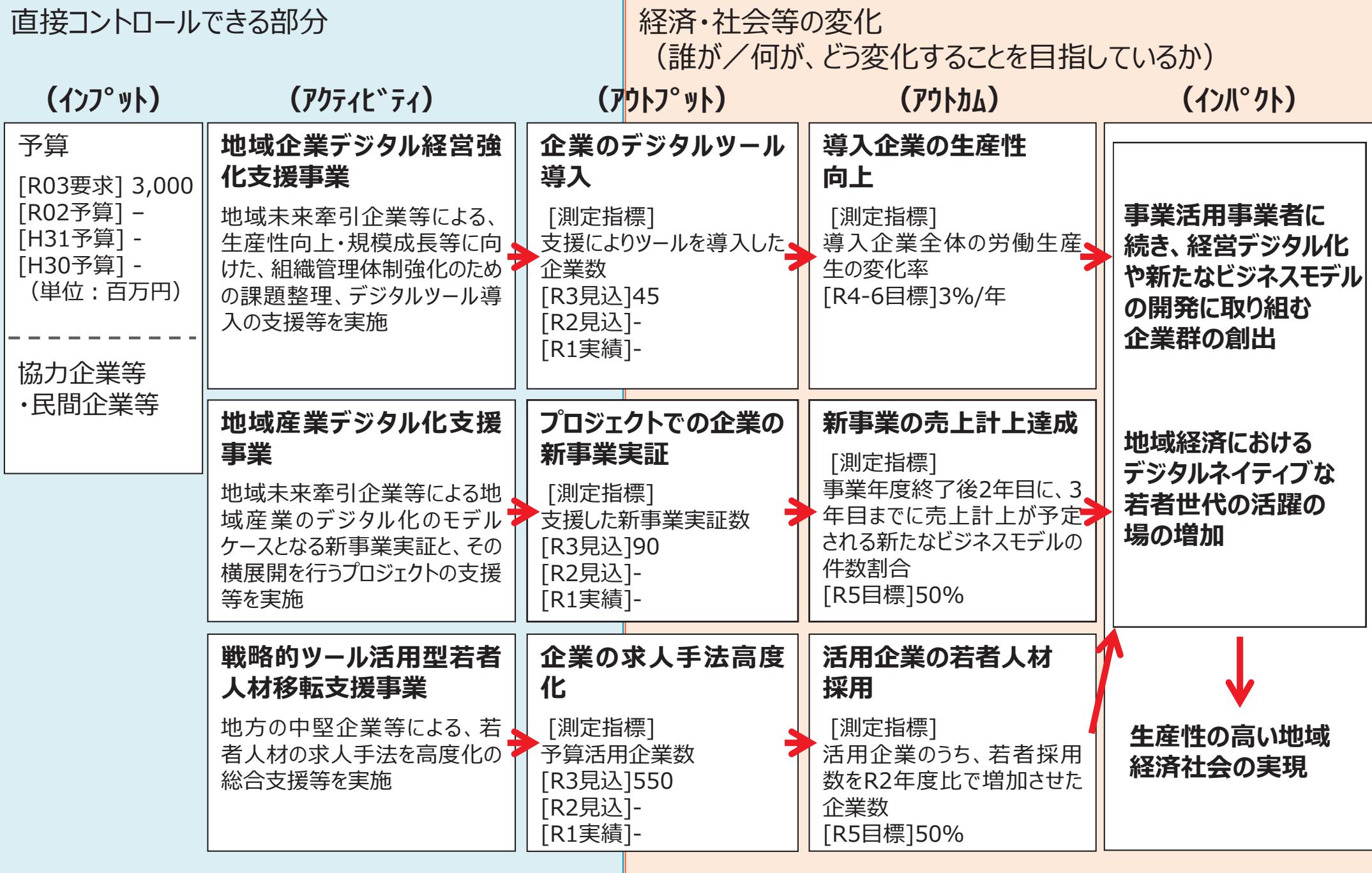


# 事業名：地域未来デジタル・人材投資促進事業



# 事業名：地域の持続的発展のための商業・まちづくり推進事業

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算  
[R03要求]2,944  
[R02予算] -  
[H31予算] -  
[H30予算] -  
(単位：百万円)

協力企業等  
・地方公共団体  
・中小小売・サービス業者  
(中小商業者等)

(アクティビティ)

中小商業者等のグループによる地域ニーズに対応した取組を支援する地方公共団体に対して補助を行う「地域商業機能複合化推進事業」を実施。

地域の課題と多様なスキルを持つ外部人材と地域とのマッチング等を行う「外部人材活用・地域人材育成事業」を実施。

経済・社会等の変化

(誰が／何が、どう変化することを目指しているか)

(アウトプット)

地域商業機能複合化推進事業の実施数

[測定指標]  
事業実施数  
[R3見込]46  
[R2見込]-  
[R1実績]-

オンライン相談の参加者数

[測定指標]  
オンライン相談の参加者数  
[R3見込]350  
[R2見込]-  
[R1実績]-

(アウトカム)

①空き店舗数を維持・減少した地域数

[測定指標]  
商店街調査により把握  
[R7目標]  
521地域

②商店街等の複合化に取り組んだ地域数

[測定指標]  
自治体へのアンケート調査により把握  
[R7目標]  
521地域

③外部人材と地域のマッチング件数

[測定指標]  
外部人材を受入れた地域数  
[R7目標]  
521地域

(インパクト)

地域のコミュニティの維持・活性化、地域の住民サービスの維持・向上、地域経済の活性化により、地域の持続的発展を促進

# 事業名：5G等の活用による製造業のダイナミック・ケイパビリティ強化に向けた研究開発事業

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算  
[R03要求] 1,800  
[R02予算] -  
[R01予算] -  
[H30予算] -  
[H29予算] -  
(単位：百万円)

協力企業等  
・NEDO

(アクティビティ)

柔軟・迅速な組換えや制御可能な生産ラインを実現する技術開発の支援

(アウトプット)

研究開発事業の実施  
[測定指標]  
技術開発の実施件数  
【R3見込】 2 件  
※令和3年度から開始した上記2件の技術開発案件については、令和5年度に開発完了するものとする。当該2件を含め、令和7年度に計6件の技術開発を完了するものとする。

(アウトカム)

研究開発成果の実用化  
[測定指標]  
本事業での研究開発成果からの実用化件数  
【R12目標】 2 件

(インパクト)

我が国製造業のダイナミック・ケイパビリティの強化

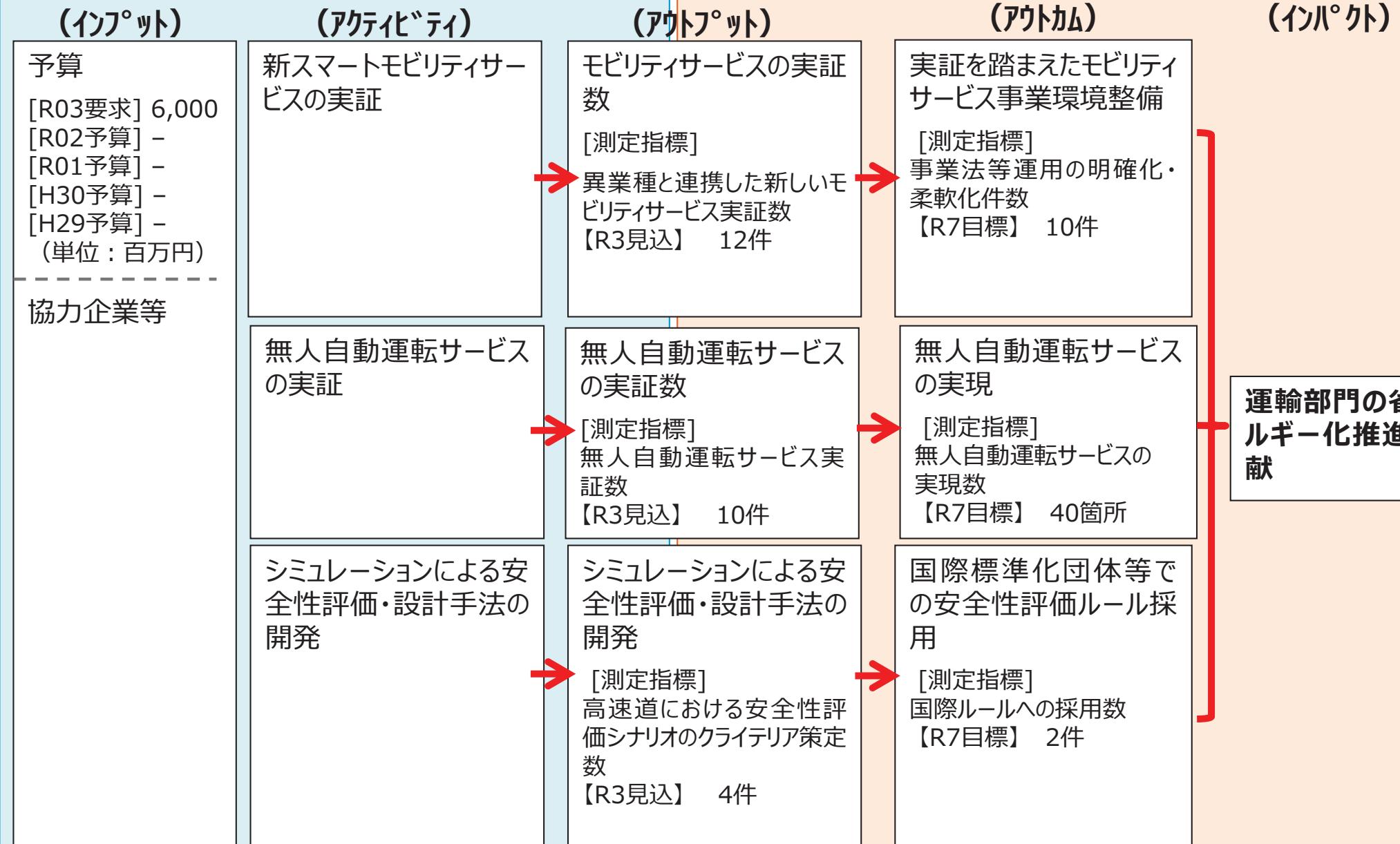


産業部門における1tあたりのCO2排出量削減  
[測定指標]  
t-CO2排出量削減コスト  
【R12目標】 3,431円/t-CO2

我が国製造業の生産ライン、工場等の省エネ促進

# 事業名：無人自動運転等の先進MaaS実装加速化推進事業

直接コントロールできる部分



# 事業名：省エネエレクトロニクスの製造基盤強化に向けた技術開発事業

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算  
[R03要求] 2,130  
[R02予算] -  
[R01予算] -  
[H30予算] -  
[H29予算] -  
(単位: 百万円)

協力企業等  
・NEDO

(アクティビティ)

新世代パワー半導体の開発  
  
[補助率] 委託  
[期間] 最長 5 年

経済・社会等の変化

(誰が／何が、どう変化することを目指しているか)

(アウトプット)

開発技術の特許出願  
[測定指標]  
国内特許出願件数  
【R3見込】 3 件  
【R5中間目標】 8 件  
【R7最終目標】 16 件

(アウトカム)

開発技術の実用化  
[測定指標]  
本事業で開発した技術の実用化率  
(開発した技術が実用化に至ったテーマ数／採択テーマ数)  
【R12目標】  
30%以上(累計)

(インパクト)

・飛躍的な省エネ  
ルギー化の実現  
  
・日本企業が有する高水準の要素技術による世界市場の席巻

半導体製造装置の高度化に向けた開発  
  
[補助率] 委託  
[期間] 最長 5 年



CO<sub>2</sub>排出量削減  
[測定指標]  
本事業で開発した技術の普及によるCO<sub>2</sub>削減量  
【R17目標】  
1,440万tCO<sub>2</sub>/年



# 事業名：カーボンリサイクル実現を加速するバイオ由来生産技術の開発事業

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算  
[R03要求] 4,500  
[R02予算] -  
[R01予算] -  
[H30予算] -  
[H29予算] -  
(単位: 百万円)

(アクティビティ)

バイオ資源活用促進の基盤技術開発

経済・社会等の変化

(誰が／何が、どう変化することを目指しているか)

(アウトプット)

新規バイオ資源拡充  
[測定指標]  
新規バイオ（酵素、微生物、植物細胞等）資源候補の取得数  
【R3見込】 5件

(アウトカム)

年間のCO<sub>2</sub>排出量削減可能な技術の確立  
[測定指標]  
製造二酸化炭素排出量の削減  
【R12目標】  
367万t-CO<sub>2</sub>/年

(インパクト)

カーボンリサイクル社会の実装とバイオエコノミーの両立

協力企業等

生産プロセスのバイオファウンドリ基盤技術開発

基盤技術開発数  
[測定指標]  
取得した発酵槽培養データ数  
【R3見込】 3件

バイオ由来製品の実用化  
[測定指標]  
バイオ由来製品の実生産への橋渡し検証例  
【R12目標】 3件  
【R6目標】 1件

産業用物質生産システム実証

生産システム実証数  
[測定指標]  
実証研究の実施数  
【R3見込】 5件

1tあたりのCO<sub>2</sub>排出量削減コスト  
[測定指標]  
二酸化炭素排出量の削減量  
1tあたりの投入予算額  
【R12目標】  
4,980円/t-CO<sub>2</sub>

# 事業名：産業活動等の抜本的な脱炭素化に向けた水素社会モデル構築実証事業

直接コントロールできる部分

経済・社会等の変化

(誰が／何が、どう変化することを目指しているか)

(インプット)

(アクティビティ)

(アウトプット)

(アウトカム)

(インパクト)

予算

[R03要求] 7,850

[R02予算] -

[R01予算] -

[H30予算] -

[H29予算] -

(単位：百万円)

協力企業等

・NEDO

・東芝エネルギー

システムズ

・東北電力

・岩谷産業

・山梨県企業局

・自動車メーカ

・エネルギー関連

事業者

・機器・化学メーカ

等

・水素の製造・貯蔵を最適化する新たなエネルギー・システムの技術実証の実施

・年間を通じた気候変動下でのPower-to-Gasシステム技術実証の実施

・発電、熱利用、運輸、産業プロセス等で大規模に水素を利活用するための技術実証の実施

再エネ由来の水素の製造技術・システムの確立

[測定指標]  
四季を通じたPower-to-Gasシステムの実証運用件数

【R3見込】2件

水素社会モデルの構築実証

[測定指標]  
実証事業採択件数  
【R3見込】3件

水電解装置のシステムコストの低下

[測定指標]  
水電解装置のシステムコスト  
【R11目標】  
5.2万円/kW (アルカリ形)  
6.5万円/kW (PEM形)

水素利活用の拡大

[測定指標]  
水素調達量  
【R11目標】30万トン/年

・国内再生可能エネルギー由来水素利活用の拡大

・産業分野等における大規模水素利活用の拡大

# 事業名：蓄電池等の分散型エネルギー資源を活用した次世代技術構築実証事業

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算  
[R03要求] 6,000  
[R02予算] -  
[R01予算] -  
[H30予算] -  
[H29予算] -  
(単位：百万円)

(アクティビティ)

電動車の充電シフトの実証支援

(アウトプット)

電動車の充電シフトの実証  
[測定指標]  
実証事業採択件数  
【R3見込】 5件

(アウトカム)

小売電気事業者・電動車ユーザー双方にとって事業性・経済性が確保できるスキームの構築  
[測定指標]  
対象ユーザー数  
【R4目標】 5,000台  
【R3目標】 3,000台

(インパクト)

- ・再生可能エネルギーの更なる導入促進
- ・分散型エネルギー資源を活用した効率的な電力システムの構築

協力企業等

- ・小売電気事業者
- ・アグリゲーション事業者
- ・自動車メーカー
- ・分散型エネルギー資源機器メーカー
- ・システム事業者等

再エネ発電等のアグリゲーション技術の実証支援

再エネ発電等のアグリゲーション技術の実証  
[測定指標]  
実証事業採択件数  
【R3見込】 5件

分散型エネルギー資源の導入拡大と制御技術発展  
[測定指標]  
制御する分散型エネルギー資源の出力規模  
【R4目標】 100MW  
【R3目標】 75MW

# 事業名：AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算  
[R03要求] 6,200  
[R02予算] -  
[R01予算] -  
[H30予算] -  
[H29予算] -  
(単位：百万円)

協力企業等

(アクティビティ)

サプライチェーン全体の効率化に係る省エネ効果の実証

トラック輸送の効率化に係る省エネ効果の実証

内航船の運航効率化に係る省エネ効果の実証

使用過程車の不具合等に係るビッグデータを分析・活用

経済・社会等の変化

(誰が／何が、どう変化することを目指しているか)

(アウトプット)

サプライチェーン全体の輸送効率化の実証に係る優良事例の蓄積

[測定指標]  
補助件数  
【R3見込】2件

トラック輸送の効率化の実証に係る優良事例の蓄積

[測定指標]  
補助件数  
【R3見込】1000件

内航船の運航効率化の実証に係る優良事例の蓄積

[測定指標]  
補助件数  
【R3見込】10件

使用過程車の不具合等発生傾向把握のための環境整備の推進

[測定指標]  
補助件数  
【R3見込】1500台

(アウトカム)

サプライチェーン全体の輸送効率化による省エネ

[測定指標]  
地球温暖化対策計画における関連対策の進捗状況  
【R12目標】156.2万kL

トラック輸送の効率化による省エネ

[測定指標]  
地球温暖化対策計画における関連対策の進捗状況  
【R12目標】46.9万kL

高効率内航船舶の普及促進による省エネ

[測定指標]  
地球温暖化対策計画における関連対策の進捗状況  
【R12目標】14.9万kL

使用過程車の省エネ性能維持による燃料消費量の削減

[測定指標]  
使用過程車の燃費（原油換算）  
【R5目標】11.3km/L

(インパクト)

**長期エネルギー需給見通しに定める運輸部門の最終エネルギー消費量の削減に貢献する**

[測定指標]  
最終エネルギー消費量（運輸部門）  
【R12目標】6,200万kL

# 事業名：住宅・建築物需給一体型等省エネルギー投資促進事業

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算  
[R03要求] 8,420  
[R02予算] -  
[R01予算] -  
[H30予算] -  
[H29予算] -  
(単位：百万円)

協力企業等

(アクティビティ)

新たなZEHモデルの実証支援

先進技術の組合せによるZEB化の実証支援

外張り断熱材等を用いた省エネリフォームの実証支援

(アウトプット)

新たなZEHモデルの実証を通じた優良事例の蓄積

[測定指標]  
ZEH実証事業数  
【R3見込】2,200件

先進技術の組合せによるZEB化の実証を通じた優良事例の蓄積

[測定指標]  
ZEB実証事業数  
【R3見込】10件

次世代省エネ建材等を用いた省エネリフォームの実証を通じた優良事例の蓄積

[測定指標]  
省エネリフォーム支援件数  
【R3見込】210件

経済・社会等の変化

(誰が／何が、どう変化することを目指しているか)

(アウトカム)

新築戸建住宅の50%以上をZEH,新築集合住宅の16%以上をZEH-Mとする

[測定指標]  
新築戸建住宅、新築集合住宅におけるZEH,ZEH-M普及率  
【R7目標】ZEH50%,ZEH-M16%  
【R5目標】ZEH35%,ZEH-M6%

新築建築物の15%以上をZEBとする

[測定指標]  
新築着工延床面積におけるZEB着工面積  
【R7目標】15%  
【R5目標】8%

次世代省エネ建材等を用いた省エネリフォーム件数の割合が2.5%になることを目指す

[測定指標]  
外張り断熱材等を用いた省エネリフォームの普及率  
【R7目標】2.5%  
【R5目標】1.4%

(インパクト)

長期エネルギー需給見通しに定める家庭部門・業務部門の省エネに貢献する

[測定指標]  
最終エネルギー消費(民生家庭部門)  
【R12目標】3,800万kL

[測定指標]  
最終エネルギー消費(民生業務部門)  
【R12目標】5,600万kL

# 事業名：先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算

[R03要求] 48,450  
[R02予算] -  
[R01予算] -  
[H30予算] -  
[H29予算] -  
(単位：百万円)

協力企業等

(アクティビティ)

「工場・事業場単位」の省エネ設備導入支援

(アウトプット)

「工場・事業場単位」の省エネ設備導入支援数

[測定指標]  
「工場・事業場単位」の新規支援数  
【R3見込】420件

「設備単位」の省エネ設備導入支援

省エネ設備導入による産業・業務部門の省エネ推進

[測定指標]  
地球温暖化対策計画における関連対策の進捗状況  
【R12目標】 1,846万kL

(アウトカム)

長期エネルギー需給見通しに定める産業・業務部門の最終エネルギー消費量の削減に貢献する

[測定指標]  
最終エネルギー消費量  
(産業部門)  
【R12目標】  
1億7,000万kL

[測定指標]  
最終エネルギー消費量  
(民生業務部門)  
【R12目標】  
5,600万kL

# 事業名：中小企業等に対するエネルギー利用最適化推進事業

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算  
[R03要求] 1,200  
[R02予算] -  
[R01予算] -  
[H30予算] -  
[H29予算] -  
(単位：百万円)

(アクティビティ)

中小企業等のエネルギー最適化診断・情報提供等の支援

経済・社会等の変化

(誰が／何が、どう変化することを目指しているか)

(アウトプット)

中小企業等のエネルギー最適化診断・情報提供の実施  
[測定指標]  
エネルギー最適化診断件数  
【R3見込】980件

(アウトカム)

省エネ診断等の実施による業務部門の省エネ推進  
[測定指標]  
地球温暖化対策計画における関連対策の進捗状況  
【R7目標】169.7万kL

(インパクト)

長期エネルギー需給見通しに定める産業・業務部門の最終エネルギー消費量の削減に貢献する

協力企業等

中小企業等の地域エネルギー利用最適化取組支援

省エネ支援を行うプラットフォームの育成  
[測定指標]  
プラットフォームの支援者数  
【R3見込】1,441件

[測定指標]  
最終エネルギー消費量（産業部門）  
【R12目標】  
1億7,000万kL

[測定指標]  
最終エネルギー消費量（民生業務部門）  
【R12目標】  
5,600万kL

# 事業名：水力発電の導入加速化補助金

直接コントロールできる部分

経済・社会等の変化

(誰が／何が、どう変化することを目指しているか)

(インプット)

(アクティビティ)

(アウトプット)

(アウトカム)

(インパクト)

予算

[R03要求] 2,500  
[R02予算] -  
[R01予算] -  
[H30予算] -  
[H29予算] -  
(単位：百万円)

協力企業等

水力発電事業の初期調査等の支援

水力発電事業の初期調査等に関する補助金交付

[測定指標]  
開発調査及び地域共生理解を行う補助件数  
【R3見込】 76件

水力発電所の新規事業化

[測定指標]  
事業化の目途が立った発電出力  
【R7目標】 5万kW  
※発電所の完成・着工・工事決定等の条件を満たすものを事業化の目途が立ったと判断する。

**水力発電の開発が促進され、再生可能エネルギー比率の上昇に寄与**

[測定指標]  
長期エネルギー需給見通し（水力発電導入量）

【R12目標】  
4,847万kW  
【H30実績】  
4,702万kW

[測定指標]  
電源構成に占める再生可能エネルギー比率  
【R12目標】  
22～24%  
【H30実績】  
16%

既存設備の発電出力及び電力量の増加のための余力調査、工事等の支援

既存の水力発電の有効活用に関する補助金交付

[測定指標]  
既存設備有効活用支援を行う補助件数  
【R3見込】 65件

既存の水力発電の出力向上

[測定指標]  
増出力の目途が立った発電所の増出力分の合計  
【R7目標】 7万kW  
※発電所の完成・着工・工事決定等の条件を満たすものを増出力の目途が立ったと判断する。

# 事業名：木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な供給・利用システム構築支援事業

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算  
[R03要求] 1,500  
[R02予算] -  
[R01予算] -  
[H30予算] -  
[H29予算] -  
(単位：百万円)

協力企業等  
・NEDO

(アクティビティ)

早生樹、広葉樹等の新たな燃料材となる樹種の実証

(アウトプット)

“エネルギーの森”実証事業の委託事業、実証事業

→ [測定指標]  
委託事業件数  
【R3見込】 2件

→ [測定指標]  
実証事業件数  
【R3見込】 1件

バイオマス燃料の安定的・効率的な製造・輸送等システムの実証

燃料材（チップ・ペレット等）の品質規格化

(アウトカム)

木質バイオマス燃料材候補となる樹種拡大

[測定指標]  
燃料材候補の樹種数  
【R20目標】 5種類  
【R10目標】 2種類

木質バイオマス燃料の製造・輸送システムの新技術の開発

[測定指標]  
新技術開発数  
【R10目標】 8技術  
【R7目標】 4技術

燃料材の品質規格策定に係る委託事業

→ [測定指標]  
委託事業件数  
【R3見込】 2件

燃料品質規格の策定

[測定指標]  
燃料品質規格策定件数  
【R10目標】 3件以上  
【R6目標】 2件以上

(インパクト)

カーボンニュートラルな木質バイオマスエネルギーの導入拡大による温室効果ガスGHG排出抑制からの低炭素社会実現

# 事業名：南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業

直接コントロールできる部分

(インプット)

予算

[R03要求]7,200

[R02予算] -

[H31予算] -

[H30予算] -

(単位：百万円)

協力企業等

・地方自治体

(アクティビティ)

旧亜炭鉱採掘地域の地盤の脆弱性の調査及び亜炭鉱廃坑跡の埋め戻し工事

(アウトプット)

亜炭鉱採掘跡の埋め戻し面積  
[測定指標]  
工事実施面積  
[R3見込]10ha以上

(アウトカム)

旧亜炭採掘区域における防災対策工事進捗率  
[測定指標]  
(防災工事等対策済み面積) / (対象区域内で地下に空洞が存在する土地のうち特に対策が急がれる地区的面積)  
【R6目標】100%

(インパクト)

旧亜炭鉱採掘区域の災害対応力の強化

亜炭鉱採掘跡の空洞調査手法の実証試験

空洞調査手法の確立  
[測定指標]  
実証試験実施地区数  
[R3見込] 1 以上

亜炭鉱跡の対策コストの低減  
[測定指標]  
空洞調査、埋め戻し工事にかかるコスト削減率  
[R6目標] 10 %以上

# 事業名：災害時の強靭性向上に資する天然ガス利用設備導入支援事業費補助金

直接コントロールできる部分

経済・社会等の変化

(誰が／何が、どう変化することを目指しているか)

(インプット)

(アクティビティ)

(アウトプット)

(アウトカム)

(インパクト)

予算

[R03要求] 2,812

[R02予算] -

[R01予算] -

[H30予算] -

[H29予算] -

(単位：百万円)

協力企業等

・民間団体等

(学校、病院、  
商業施設等)

災害時にも対応可能な  
停電対応型の天然ガス  
利用設備の導入及び  
機能維持・強化を行う  
事業者への補助を実施

天然ガスステーションの  
導入及び機能維持・強  
化を行う事業者への補  
助を実施

天然ガス利用設備の導  
入等を行う事業者への  
補助事業

[測定指標]  
事業採択件数  
【R3見込】 196件

天然ガスステーション事  
業者への補助事業

[測定指標]  
事業採択件数  
【R3見込】 23件

災害時対応可能天然ガ  
ス利用設備導入拡大

[測定指標]  
天然ガス利用設備数  
【R7目標】 290箇所  
【R5目標】 245箇所

災害時の電気供給可能  
量拡大

[測定指標]  
災害時の電気供給可能量  
【R7目標】 21,930kW  
【R5目標】 18,529kW  
天然ガス利用設備による  
CO2排出削減

[測定指標]  
CO2排出削減量  
【R7目標】 8,500t  
【R5目標】 7,200t

天然ガスステーション整備

[測定指標]  
天然ガスステーション数  
【R7目標】 119箇所  
【R5目標】 71箇所

**大規模災害時の  
強靭性を向上させ  
るとともに、平常時  
の環境負荷低減  
(天然ガスシフト  
促進による省エネ)  
を実現**

